

合代表大森種市氏、全東久太郎氏外爭議團員代表者三名ハ會社ニ至リ上田支配人、森工場長ト會見シタルモ歎願書ト全一内容ノ故ヲ以テ回答ノ限リニ非ラズト一蹴セラレ全一時半空シク引揚ゲルニ至ツタ。

(3) 全日「角一ゴム爭議の真相を發表し嚴正なる町民諸賢の御批判に訴ふ」ト題スルビラ（別紙一）約百部ヲ作成シ爭議團本部所在地附近民家ニ配布シタ。

(4) 七月十三日午後十一時頃爭議團員約三十名ハ勞動歌ヲ高唱シツ、工場周圍ニ於テデモヲ敢行シタル爲メ總檢束サレタ。

(5) 尙全日午前三時頃工場附近ニ於テ別記ビラ（別紙二）ヲ撒布シタ

◎勞資双方ノ交渉斡旋狀況

(1) 敝上ノ如ク双方對峙ノ儘經過シ情勢相當惡化ノ動向アルニ鑑ミテ所轄福島警察署長並當府勞務課員等ニ於テ種々斡旋ノ結果七月十五日全署ニ於テ全官等立會ノ下ニ

會社側 上田 支配人

組合側 森 工場長

大森 種市氏

東 久太郎氏

職工側代表 安田 某氏

外 五名

ト會見シタルガ會社側ニ於テハ要求條項中獎勵金（第二條）衛生設備（第十五條）ノ二項目ニ限リ交渉ニ應ズルト稱セルニ對シ爭議團側ハ全面的且遂條交渉ヲ主張シ双方自說ヲ固持シテ譲ラザル爲メ當日ハ何等纏ル所ナク十六日再會見ヲ約シテ散會シタ。

(2) 翌七月十六日午後一時ヨリ前日ニ引續キ全署ニ於テ交渉再開勞頭會社側上田支配人ヨリ本爭議ニ關シ罷業臨時職工中成績不良ト認メラル、モノ約五十名ヲ解雇スベキ意圖アル旨發表シタルヲ以テ爭議團側ニ於テハ其ノ不當ト不誠意ヲ難詰シテ交渉續行忌避ヲ旨